



## Index

新年のご挨拶

ネズミによる衛生被害

季節のムシ暦 (38)

FCCブログ

株式会社FCC



〒251-0043

神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32

Tel 0466-31-3164

Fax 0466-31-3174

URL <http://www.fccsystem.co.jp>

E-mail [info@fccsystem.co.jp](mailto:info@fccsystem.co.jp)

## ネズミによる衛生被害

冬になると、寒さから逃れる為に店内に侵入してきたネズミによる被害が多くなります。

ネズミによる被害と言うと、食材や壁をかじられる物理的な被害を思いつかれる方が多いと思いますが、実は**食中毒を伝播させる衛生的被害の原因**でもあります。

と言うのも、ネズミは体に食中毒の原因となる**サルモネラ菌を始め、様々な細菌を保有**しています。

その為、店内に侵入した**ネズミの体毛や糞、尿などによって食材や調理器具が汚染され、食中毒が発生する可能性**があるのです。

実際、日本では過去、ネズミによって汚染されたさつま揚げによってサルモネラ食中毒の発生が発生し、608名が食中毒に罹り、内4名が死亡すると言う大きな事件になった事があります。

本来、サルモネラ菌は熱に弱い菌の為、さつま揚げの加熱条件で十分に死滅しますが、この事件では工場内に多く生息していたネズミによってばらまかれたサルモネラ菌が原材料を入れる容器等を汚染し、それに刻み野菜やすり身などを入れてしまった事で、おびただしく増殖し、大規模な食中毒が発生してしまう結果となりました。

ご紹介した事件から見ても、ネズミによるサルモネラ菌食中毒被害は非常に大きな事件になりやすい事が伺えると思います。

このような事件を発生させない為には伝播者であるネズミが万が一侵入してきたとしても、**生息しにくい環境を作り、維持**していく事がネズミ被害を発生させない為の予防対策となります。

ネズミが生息しにくい環境と言うのは、一言で言うと『**清潔な環境**』です。まず、ネズミが**餌を確保出来ない状況**である事。これは食品を保管する際やゴミを捨てる容器は蓋付きの容器や戸棚を用いる事で実現出来ます。

次にネズミが侵入してきたとしても**巣を作る事が出来ない状況**である事。ネズミの巣の材料となるものは**紙や布類**です。

従って、紙や布類は常に整理をし、床や什器の下、隙間に落ちないようにしましょう。

また、ネズミが**好んで潜む床下や下水周り**は**中性洗剤などを用いて定期的に清掃**し、常に厨房を清潔な状態にする事も生息しにくい環境作りにおいて重要なポイントです。

これからの季節、ますます寒さは厳しくなり、外部からネズミがビル等の屋内に侵入しようとする機会は多くなります。

普段からネズミが生息しにくい環境を維持し、サルモネラ食中毒の発生を予防して頂ければと思います。

また、弊社ではネズミを対象とした**FCC Rat System**がございますので、お困りの際は是非ともご相談下さい。



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は格別のご高配を賜わり厚くお礼申しあげます。

さて、時勢柄私共に取りましても昨年度は我慢の経営が続いた一年でした。しかし、逆行しているようではあります。本年度栃木県小山市に北関東営業所を開設いたします。

理由は単なる拡大戦略とは異なりまして、お困りのお客様の要望にお応えする意味合いと、私の目標をスタートする第一歩の為にございます。

中小企業は地域社会に貢献する事が使命と考えます。現在、神奈川県藤沢市にある当社に於きましては、小さな小さな活動ですが、地域活動を実施しております。

それは大それた事ではなく、ゴミ拾いをしたり、地域の方々に元気に挨拶をしたり、その程度の活動です。

そんな些細なことですが、今の日本に、今の地域社会にとって忘れ去られたとても必要なことだと思っております。

生意気ながら超超微力ではありますが、少しでもFCCのプラスの連鎖を各地に広げることが出来れば、日本というこの国に貢献できるのではないかと思っております。それが私の目標です。

営業所を開設し、市場を広げる結果とはなりますが、本年度は今まで以上に既存のお客様サービスCSの向上に努めます。

## FCC代表とスタッフより新年のご挨拶

CSは単なるお題目ではなく、お客様に仕事を通じて如何に感動していただけるかを考えお客様感動委員会なるものを立ち上げる計画です。

私を含め、FCC社員一人ひとりが謙虚に学び、人間力を向上させて、最大限お客様のお役に立てる努力を惜しまない覚悟です。

本年も何卒よろしくご愛顧のほどひとえにお願い申し上げます。

平成23年1月1日  
株式会社FCC  
代表取締役 深澤 正司



新年明けましておめでとうございます。昨年中はFCCをお引き立ていただき、感謝しております。

本年度は、全国展開の第一歩として、北関東営業所が立ち上がります。全国展開に向けて日本一の技術を追求して参ります。

また、お客様一人ひとりに心のこもった対応を心掛け、感動していただけるサービスを提供いたします。

本年度も何卒宜しくお願い申し上げます。

施工部1課リーダー  
佐野 操



新年明けましておめでとうございます。旧年中は格別のお引き立てを賜り、ありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

本年度も社員一同力を合せ、お客様に満足頂けるよう今以上に高いレベルの施工技術向上を目指し、日々努力を続けて参ります。皆様方に信頼されるよう、ご要望により誠実に対応して参ります。

本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

施工部1課リーダー  
水島 聡



新年明けましておめでとうございます。旧年中は格別なご高配を賜り誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

本年もお客様に最上の安心、安全をより一層お届け出来るように努めて参ります。

本年もより一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

施工部2課リーダー  
阿部 浩之



【世にも面白い虫、カマキリ】

紅葉も盛りを過ぎ、山野に虫の姿もめっきり減ってしまった。まもなく、北国は、雪に埋もれる季節がやってくる。

山の木々が葉を落とすと、あちこちにカマキリの「卵」が目につく。かつて、雪国のカマキリの卵は、毎年、雪に埋もれない高さに産みつけられ、その年の雪の深さ、降り具合を予知させるものへと信じられていた。

なんと、カマキリは、降雪具合の予言者であったのだ。ところが、後年、このことを検証する人があって、その説はどうかやら誤りであることが、明かにされた。

これは、最もらしい夢を持たせてくれていただけに、チョッピリ残念な思いがした。しかし、カマキリは、「共食い」と言う別の荒々しい性質を持っている。

この共食いと言う性質は、肉食性を示すもので他の虫をも食べるのだ。

では、このカマキリ（螳螂）の分類学的位置付けは、昆虫綱、カマキリ目に属する虫で、その仲間は2000種といわれている。

形態的な特徴は、前胸が長く、前肢が大きく、「鎌状」で、なんとも勇ましい。その生活史は卵、幼虫、成虫の経過をとる不完全変態である。

この様式は、「ゴキブリ」に類似している。

また、食性は肉食性であって、幼虫の時代から1日に1匹の割合で虫を食べる。

幼虫の頃は、タカラダニ、アブラムシなどを捕食するが、大きくなるとアリやコバエなども捕食する。

この性質は、人にとっては、大変ありがたい性質で、野菜の害虫のアブラムシを食べてくれる益虫である。

なんととなれば、「農薬」を使わずに、害虫退治が出来るというものだ。

この性質だけを見ると、いうなれば「まく殺虫剤」である。昨今の時勢にはうってつけである。

この鎌きりは、「共食い」をすることを前述したが、実は、これは、メスが交尾をする時に、オスの首や胸を食べるのだ。はたして、究極の愛なのか？ 巷（チマタ）では、「亭主を食べる鬼女房」と云われている。

また、カマキリの性質は、きわめて「剽悍（ヒョウカン）」で、獲物を見ると自分の力をわきまえず、猛然と挑むところがすごい。



【写真説明】  
のんびりと日向を楽しむカマキリ。  
薬になると知っていれば逃さなかったものを！！

こんなことで、「螳螂の斧」（螳螂が斧をもって降車に伺う）の「カマキリ伝説」を生んだ。カマキリは、なんとも愛嬌者で、にくめない。以上のことは、カマキリにとってあんまりにも芳しくない話。何か良い話は、無いかと探した所、これは食用になるという。

調べてみると、「薬用昆虫の文化誌」、「蟹（カニ）の泡ふき」、「世界の食用昆虫」などに立派に紹介してあった。

なんと驚くなかれ、カマキリは薬用として著効あるため、古くより珍重されていたのである。文献によると、カマキリは「シヨウウヒョウシヨウ」（螳螂の子）といい、これを用いれば精力減退を治す由。

また小児の夜尿症に効くともいわれている。その他、カマキリを乾燥し、焼いて与えると小児の「よだれ止め」もよいというでもある。

カマキリは、姿や形から予想も出来ない面白い虫である。虫もすきずきというわけだ。

FCCブログ — FCCの代表、深澤正司の『湘南ではたらく小さな会社の社長blog』より

会とセミナー

今週はずっとセミナーや会でした。セミナーの方は今年で3回目の時流予測セミナーへも行ってきました。とても参考になることばかりで感謝です。

会の幹事会でもほんの一部ですが、披露しました。内容はここでは省かせて頂きますが、やはりそうだよなあ~と思った言葉。「良い人材は宝。その良い人材とは人柄の良さ。」

だって下手すりゃ~女房子供より接する機会（時間）が多いのが、会社の仲間です。人柄、性格が良い奴がいい人材です。仕事の出来不出来は二の次ですね。

私も社員達にとって頼りある良い奴でいたいですね。叱る、でもそれが本当に社員のために叱る。エゴや上辺は分かる奴には分かります。「心から」とかが大切ですね。

あと会の方ですが、理事会でも支部でも来期の後任人事の話が出る時期になりました。我が湘南支部はもう済みました（笑）。すんなりでした。

私も最大限、次期支部長に協力します。ハイ、抜けました、知りません。は絶対にありません。新しい幹事も私の戦略で丸め込みました。（嘘）（笑）湘南支部は本当にいい支部です。仲がいい。



来期は理事も抜けて本業での修行に入ります。今度は社業で実践します。栃木に支店も出します。そして益々勉強をします。新しい勉強の場も設定しています。

相応しい会社、相応しい社長に成長し、また何年か経って呼びがかかれば喜んで引き受けます。その時は成長した姿で貢献します。

FCCブログ — FCC施工員の『Aちゃんブログ』より

感謝の一言

突然ですが、私は入社当時本当にただのボンクラ社員でした。

恐らく全く使えなかったとおもいます。ましては使えないだけでは無く、どうしようも無い人間だったと思います。

お世辞抜きで書きます。

来年3月から栃木に転勤になりました。真剣に嬉しく思います。

もちろん不安も大きいですが、でも恩返しではないですがFCCの為、社長の為に絶対に成功したいと思います。

社会人として育ててくれたのは、今の会社です。恐らく他会社にいたら超適当に仕事をしていただと思います。



もちろん目立つ事無く無難な程度に手を抜き怒られない程度にですが。。

今、与えて頂いている事柄は本当にチャンスだと思います。立ち向かっていきたいと強く思います。

ここ6年程でここまで変わるか！！？と言うほど考え方変わりました。

これからも、微々たる物ですが恩返しをして行きます。そしてFCCで学んだ事を少しでも部下に伝えて行き仕事の楽しさや、真剣にやる事、仕事の思いを伝えていき皆で幸せになりたいと思います。

本当に、お客様、社員のみならず、そして社長、奥様に感謝の一言です。

まじで気合いです！



パソコンからFCCブログをチェック！

FCCニュースに掲載しているブログの記事以外にもFCCホームページには多くのブログがあり、業務の事や日常の出来事など様々なエントリーが投稿されています。

気になった方は

FCC ゴキブリ駆除

検索

トップページから全てのブログにアクセスする事が出来ます。